

## 開会挨拶

日本銀行総裁 植田和男

### 開会挨拶

○植田日銀総裁 皆様、証券流通市場の機能に関する研究会のシンポジウム「株式市場のマイクロストラクチャーと流動性・東京市場の近年の経験と制度改革」に御来場いただきまして、誠にありがとうございます。

この研究会は、公益財団法人日本証券経済研究所の開催する研究会の一つとして、私、植田が座長を務めさせていただき、二〇一七年九月に開始いたしました。昨年三月に座長を退くまで、五年半の間に二三回の研究会を行い、実務家、学者の

皆様と議論を重ね、証券流通市場への理解を深めてまいりました。今回その集大成としてシンポジウムの開催となります。

このシンポジウムは、証券流通市場の機能に焦点を当て、学術的な調査研究を通じて得られた知見や成果を共有する重要な場と考えております。

私も経済学者は、テクノロジーの進歩を初めとした時代の変遷によってどういう影響がもたらされるのか、まずは現実をよく理解する必要があると思います。そして、現実に何らかの問題が生じているのであれば、その問題のメカニズムを追求し、解

決策を見出していく。それが学者の果たす使命の一つと考えております。

業界トップの方々やすぐれた研究者が一堂に会する本日のシンポジウムを通じて、参加者の皆様が有益な情報や刺激的なアイデアを得られ、証券流通市場の進化に向けた新たな一歩となることを心より期待しております。

実務と学術の架け橋として、これからの証券流通市場がより効果的かつ安定した機能を果たすためには皆様の御協力が不可欠です。どうぞお楽しみいただきながら、有益な議論と交流が広がることを願っております。